



中正記念堂(台北)



九份老街



六合夜市(高雄)



旗後砲台(旗津)

## あべまりえ先生といく 「高雄・台南・台北」3都市描き旅

### グルメと風景をもとめる 4日間



#### あべまりえ 先生 プロフィール

大阪府生まれ。府立泉陽高等学校、大阪教育大学美術学科卒業。水彩イラストレーター。水彩講師。カリグラファーズ・ギルド会員。2000年、カフェギャラリーにて初めての個展を開き、以後、透明水彩絵具を使った作品を毎年発表。2003年、自宅に現在のアトリエ『watercolor space PAPIER』を設立。水彩画や水彩イラストなどの制作活動をしながらパピエでの水彩教室、文化教室等での水彩ワークショップなどを行っている。

#### 【旅のお誘い】

大好きな国、台湾。ここには、多くの歴史的建造物や日本統治時代のレトロ建築が残っています。それぞれの街の文化や歴史を感じながら、そしてもちろん、台湾グルメや可愛い雑貨も楽しみながら、スケッチブックとともに描き旅をエンジョイいたしましょう！

あべまりえ

■旅行期間:2025年2月12日(水)~2月15日(土) 3泊4日

■旅行代金:お1人様¥231,000(2名一室利用) ●一人部屋追加料金 ¥34,000

※旅行代金には関西国際空港施設使用料・台湾空港税・燃油特別付加運賃・航空保険料・国際観光旅客税は含まれておりません。(2024年10月時点の参考価格=合計29,120円) ※航空券発券時の為替レート、燃油価格により変動します。

■発着地:関西国際空港発着 \*地方よりご参加の場合はお気軽にご相談ください。

■募集人員:18名様 ■最小催行人員:12名様 ■募集受付開始日:2024年10月25日(金) AM10:00より

■募集締切日:2024年12月09日(月) 満席になり次第締め切らせて頂きます。

■添乗員:関西国際空港よりご帰国関西国際空港まで1名同行いたします。

■利用航空会社:エバー航空エコノミークラス \*ビジネスクラスをご希望の場合はお問合せください。

■食事:朝食3回、昼食2回、夕食3回 \*機内食を除く

■利用予定ホテル:高雄/福華大飯店(ハワードプラザホテル 高雄) 4★クラス 2名1部屋利用  
:台北/台北凱撒大飯店(シーザーパーク台北)4★クラス 2名1部屋利用

■集合・解散場所:関西国際空港ターミナル1

■申し込み方法:別紙をご覧ください ※2025年8月15日まで有効な旅券が必要です。

## ★旅程表★

|   | 月日曜                  | 都市名(発/着)       | 時刻    | 交通機関      | 摘 要  | 食事          |
|---|----------------------|----------------|-------|-----------|--|-------------|
| 1 | 2025年<br>2/12<br>(水) | 関西国際空港         | 09:30 |           | 関西国際空港ターミナル1ご集合  | ×<br>機<br>夕 |
|   |                      | 関西国際空港<br>発    | 11:55 | B R 1 8 1 | 関西国際空港より空路、エバー航空機にて高雄へ   |             |
|   |                      | 高 雄 着          | 14:30 | 専 用 車     | 高雄空港到着。専用車にて高雄市内へ  |             |
|   |                      | 高 旗 発<br>旗 津 着 |       | フ ェ リ ー   | フェリーに乗り換え旗津へ   |             |
|   |                      | 旗 津 発<br>高 旗 着 |       | フ ェ リ ー   | <p>■旗津老街・旗津海岸等へご案内<br/>○スケッチ・フォトポイント○<br/>旗後砲台<br/>旗後砲台の最大の特色は、中国風の風格を有する要塞建築様式で、八字の門と八字の壁、「威震天南」の額が掲げられた門、「喜」の字を二つ重ねたレンガ、隅のコウモリの彫刻など、随所に中国伝統建築のスタイルがみとれます。</p> <p>夕食: 旗津海産にて地元海鮮料理</p>  |             |
|   |                      |                |       |           | フェリーにて高雄へ  |             |
|   |                      |                |       |           | ■夕食後は六合夜市へご案内  |             |
|   |                      |                |       |           | <高雄泊>  |             |
| 2 | 2025年<br>2/13<br>(木) | 高 雄 発          |       | 専 用 車     | ホテルにて朝食後、専用車にて台南へ  | 朝<br>昼<br>夕 |
|   |                      | 台 南 着          |       |           | <p>■安平古堡、安平老街、林百貨店等へご案内<br/>○スケッチ・フォトポイント○<br/>安平古堡<br/>17世紀初め、オランダ人は軍商合わせて台湾に上陸し、1624年、現在の安平を占領しました。要塞として築いたゼーランディア城は1634年に完成しました。1662年、戦いに勝った鄭成功は城を取ると、安平鎮と改称し、内城は内府と改められました。そのため台湾人には王城と呼ばれます。清の時代、台江に堆積物が積もり、その重要性が徐々に失われ、加えて清軍がゼーランディア城を破壊し億載金城を建設したため、建物は風化していきました。その後、日本統治時代に再建され、第二次世界大戦後「安平古堡」と名付けられました。</p> <p>昼食: 度小月にて担仔麵と小皿料理</p> |             |
|   |                      | 台 南 発<br>高 雄 着 |       | 専 用 車     | 専用車にて高雄へ戻ります   |             |
|   |                      |                |       |           | 夕食: 鼎泰豊にて小籠包料理<br>夕食後、ホテルへ   |             |
|   |                      |                |       |           | <高雄泊>  |             |
| 3 | 2025年<br>2/14<br>(金) | 高 雄 発          |       | 専 用 車     | ホテルにて朝食後、専用車にて高雄新幹線駅へ(途中、総合土産店に立ち寄ります)   | 朝<br>昼<br>夕 |
|   |                      | 台 北 着          |       | 新 幹 線     | ■台北高速鉄道(新幹線)にて台北へ  |             |
|   |                      | 台 北 発          |       | 専 用 車     | 台北到着後、昼食へご案内   |             |
|   |                      | 台 北 発<br>九 份 着 |       | 専 用 車     | <p>昼食: 台北市内にて昼食</p> <p>■昼食後、華山1914文化創意産業園區へご案内<br/>○スケッチ・フォトポイント○<br/>華山1914文化創意産業園<br/>前身は台北酒廠(酒工場)で、工場建屋は日本統治時代の1914(大正3)年に清酒工場として創建されました。その後、台北酒廠となり、1987年台北酒廠の移転により華山における酒造業の歴史にピリオドが打たれ、工場建屋は産業建築技術に関する博物館となりました。</p>   |             |
|   |                      | 台 北 発<br>九 份 着 |       | 専 用 車     | ■専用車にて九份へ、レトロな街散策へご案内  |             |
|   |                      | 台 北 着          |       |           | 夕食: 九戸茶語にて郷土料理<br>夕食後、ホテルへ   |             |
|   |                      |                |       |           | <台北泊>  |             |
| 4 | 2025年<br>2/15<br>(土) | 台 北 着          | 午 前   | 専 用 車     | ホテルにて朝食後、専用車にて台北市内へ  | 朝<br>機      |
|   |                      | 台 北<br>(桃園空港)発 | 13:20 | B R 1 3 2 | ■龍山寺、中正記念堂へご案内<br>観光後、専用車にて空港へ   |             |
|   |                      | 関西国際空港<br>着    | 16:25 |           | 台北(桃園空港)より空路、エバー航空にて関西国際空港へ<br>関西国際空港到着 お疲れ様でした  |             |

※上記日程は天候・現地事情・交通事情等により変更になる場合もございます。また航空会社の都合により発着時間の変更や集合時間の変更になる場合もございます。



## 主な訪問先



旗津老街・旗津海岸



旗津は細長く延びる島で、かつては「旗後」と呼ばれていました。市内からはフェリーが就航し、また海底トンネルも開通しています。旗津は小さいながらも見所沢山の島です。廟前路にそびえる天后宮は300年の歴史を誇ります。また昔ながらの通りには海鮮料理店が立ち並び、美味しい海の幸を廉価で存分に味わうことができます。



安平老街

台湾で最初に誕生した道といわれる安平老街は、300年以上前にオランダ人が安平に造った一本目の街道です。顔を上げて建物を見てみると、屋根の上に風獅爺(シーサー)が置かれていたり、門楣に劍獅が飾られていたりして、安平老街散策がより楽しくなります。静かな路地を歩いていると、まるで時間が遡ったようで、入り組んだ路地を探検しているような気分になります。



林百貨店

台南市中西区の「林百貨」は文化財に指定されている台湾で唯一のデパートです。日本統治時代に台湾南部初の百貨店として開業した「ハヤシ百貨店」の建物を再利用し、2014年6月にオープンしました。館内ではご当地グルメやクリエイティブ商品などが販売されているほか、アートスペースも設けられており、台南の文化を感じることができます。



台南孔子廟

三百年以上の歴史を擁する台南孔子廟は、「台湾の最高学府」と称され、古都台南の文化の核心とも言える存在です。南門路には延々と続く赤壁が木漏れ日を受けて、神聖な雰囲気を感じ、古都台南独特の味わいが漂います。歴史ある孔子廟を中心に、古い市街地と大南門、府中街、延平郡王祠などの付近の主要な古跡スポットを合わせた文化園区で、古城の趣を存分に感じることができます。



九份老街

台湾北部の新北市にある九份(きゅうふん)は、もともと金鉱山として栄え、後に映画「非情都市」の舞台となり注目を集めました。さらに、美しい夜景と提灯のあかりが、ジブリ映画「千と千尋の神隠し」の幻想的な世界を彷彿とさせるため、モデルの一つではないかと噂されています。細い路地を歩けば、昔ながらの茶屋やお土産店が立ち並び、まるで映画の中に迷い込んだ感覚になるでしょう。



龍山寺

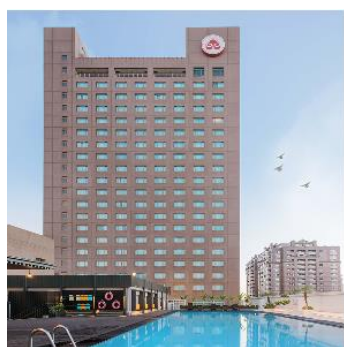
龍山寺(ロンシャンサー)1738年に創建された台北最古の寺院。三進四合院の建築様式で2018年には国定古跡に認定されています。本尊の観世音菩薩をはじめ100以上の神様を祀っており、ご利益は恋愛をはじめ、仕事や学業、安産に健康など多岐にわたります。



中正記念堂

中正記念堂は中華民国の元総統蔣介石を記念して建てられました。1975年に他界された翌年に、行政院により着工が始まりました。設計士は圓山大飯店と同じく楊卓成氏です。記念館には国旗のメインカラーである青と白の二色が用いられています。また、記念館の頂上部には国民党の党徽である天穹(大空)の装飾が施されています。銅像は総統府および中国大陸の方向である西に向かって設けられており、特別な意味が感じられます。

## ご宿泊ホテル



### ハワードプラザホテル 高雄

都会の商業の中心に位置し、駅、高速道路に非常に近く、観光夜市、ショッピングエリアも目と鼻の先、交通が便利で、ビジネス、旅行も思うがまま。伝統と革新を兼ね備えた福華飯店は、すべての面において、プロの親切なサービスを提供し、忙しいスケジュールの中でも、心身をリフレッシュさせ、快適さに浸ることができます。



### シーザーパーク台北

ホテルは台北MRT駅のM6出口と直通し、台湾では初めて交通機関と直結するホテルです。ご宿泊のお客様はカードキーを利用してホテル地下一階から、MRT駅と直結するエレベータに乗り、フロントロビーや客室フロアまで移動することができます。都会リゾート風なモダンなインテリアとエコ・省エネに取り組み理念など、ビジネス/娯楽/グルメ/ショッピングを堪能いただけます。